



鹿児島県立 武岡台高等学校

生徒数 921人
学級数 24クラス



《テーマ》

「共に生きなん」の校是に立つ「人権同和教育」

「mit LEVEN」

「人の世に熱あれ、人間に光あれ」

研究に当たって（テーマ設定の理由）

「学校」の主役は「生徒」である——この視点に立って、生徒と直に接する「教師」と生徒を支える「保護者」の三者が、一緒に「人権」について同じ方向で真向かい、同じ思いで取り組み、人権同和教育を通じて一人一人が「人権感覚」を研ぎ澄ますことを最終目的としたい。そして「(弱い者) いじめ」を許さない、すべての“教育の原点”としての人権同和教育を攻究する。

研究スケジュール

- 6月24日（木）いじめ問題全校 LHR
(放送で生徒向け)
 - 7月7日（水）いじめ問題講演会
(生徒向け)
 - 10月7日（木）人権同和教育講演会
(保護者向け)
 - 1月28日（金）人権同和教育職員研修
(職員向け)
- ※職員研修はオンラインで実施

特色ある取組（他校にもおすすめの取組）

- **いじめ問題全校 LHR** 人権・同和教育統一 LHR 資料集
昨年度からの継続で SNS 中傷を取り上げ、被害者にも加害者にもならないための学習に取り組んだ。
- 「いじめ防止等のための基本方針」令和2年5月制定
全6章19節8ページからなる小冊子であるが、教職員すべてに配布している。
- 「みんなですすめる人権同和教育」講演会
PTA講演会として、声かけ一つで子どもたちをポジティブ思考の行動にさせる接し方を学習した。
- 「人権教育はすべての教育の基本」職員研修
まん延防止等重点措置の対象期間であったため、初めてオンライン研修を実施した。

【PTA講演会】



【人権・同和教育統一 LHR 資料集】

◆匿名だから、何を書き込んでもイイ?・・・
それを決して「表現の自由」とは言わない!!

◆SNS《(インターネット) ネット世界》においては・・・
反対意見に同調したり、今までの態度を変えただけで、一方的に攻撃される「ネット炎上」!!

◆消せない・・・書き込んだ内容も、書き込まれた内容も・・・
恐ろしき「デジタル・タトゥー」!!

子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題（子どもの変容、よかったこと、今後やってみたいこと）

- 「人権」という眼にみえない対象を「実感」してもらうために、本校では昨年度からの流れで SNS による中傷を取り上げ、「消せない・・・書き込んだ内容も、書き込まれた内容も・・・恐ろしき“デジタル・タトゥー”！」を標語として、いかなる「(弱い者) いじめ」も許さない学校環境づくりを実践してきた。文字は見て判読できる、言葉は聴いて認知できる、しかし「人権」を体現するには正しい「知識」と「思考」に基づいて「人権感覚」を培うしかない。生徒に寄り添い、保護者とともに“三位一体”の人権同和教育を推進したい。